

八峰町9月議会定例会



行政報告を お知らせします

八峰町9月議会定例会が5日から16までの会期で開かれ、行政報告や一般質問、補正予算の議案審議などが行われました。
9月5日の本会議は町長が病気療養のため、副町長が行政報告をしました。主なものをお知らせします。

大雨被害について

農林振興課管轄の被害状況につきましては、農業関係では、八森地区で栽培されているネギが強風による傾倒や大雨による冠水から一部出荷できない状態となつたほか、複数箇所で用排水路に土砂が堆積するなどの被害が確認されております。その一方で、水稻に認されたものの流入水が早期に引いたり、一部地域で水田の冠水は確認されています。また、一部地域で水田の冠水は確認され、大きな被害は確認されませんでした。

また、林道関係については、林道池の台線で路肩決壊2箇所、法面崩落1箇所発生したほか、林道泊沢線ほか7路線で路面洗掘や土砂流出などの被害があり、現段階での被害総額は約2,122万円となつております。

特に、林道池の台線は被害が大きいことから、国庫補助事業を活用し復旧工事を行う方向で、現在県と協議中です。

次に、産業振興課管轄の被害状況につきましては、鯨川の中央公園内の排水路に土砂が堆積し、大量の水が吹き出る被害が発生しました。また、留山では、散策路に倒木があり一部通行できない状況になつております。三十釜豪雨による倒木や防護柵が流される被害が発生しており、現在は安全が確認されるまで通行止めとしております。漁業関係につきましては、秋田県漁

協北総括支所からの報告では、施設や漁船等の被害は確認されておりませんが、河川からの泥水流流入により長期間海中に濁りが発生したため、最盛期であるアワビ・サザエ等の操業に影響があつたほか、海岸線に木材等が漂流し漁船操業の支障となつております。また、今年度から民間事業者が新たな試験養殖事業の取り組みとして、八森漁港の陸上水槽で畜養していたウニ塩分濃度が低下したため全滅するという被害がありました。

次に、建設課管轄の被害状況につきましては、8月9日、八森字手取地内の町道小入川岩館線において、国道と鉄道の横断暗渠の詰まりにより大量の水が路面を勢いよく流れています。走行は危険であると判断し、国道101号入り口から小入川集落までの区間を一時通行止めとしました。

この応急対策として、約100メートルの区間で片側一車線に大型土のうを配列し、路面上の排水路を確保したうえで、簡易信号機により片側交互通行としています。

8月11日には、町道真瀬線の起点である国道101号から1キロメートル付近で法面の崩落があり、車道へ土砂が流出し通行不能となりました。降雨による更なる崩落に備え、土砂止めを目的として大型土のうを約25メートル配置し、片側通行で往来できるようになります。

- 9月議会定例会に提出した主な議案
- 八峰町巡回バス条例制定について
- 八峰町デマンド型乗合有償運送条例制定について
- 令和4年度八峰町一般会計補正予算
- 1億8,406万8千円を増額追加した主な歳出
- 八峰町デマンド型乗合有償運送条例制定について
- 令和4年度八峰町一般会計補正予算
- 1億8,406万8千円を増額追加した主な歳出
- 岩館地区防災コミュニティセンター建設事業に伴う法面保護工事費のほか、財政調整基金への積立金の追加など
- 令和4年度各特別会計補正予算
- 20万9千円を増額
- 八峰町介護保険事業
- 4,390万8千円を増額
- 八峰町沢目財産区
- 4,81万7千円を増額 ほか
- 令和4年度各事業会計補正予算
- 260万円を増額 ほか

「御所の台エリア再構築構想」策定について

策定について

道の駅はちもりの御所の台エリア移転を契機として、既存施設と有効的に連携・活用し、エリア全体の観光や商工業の活性化を目的とした「御所

の台エリア再構築構想」策定につきましては、成長戦略に繋がる先端技術や先行事例を学ぶとともに、漁業と共に生じた水産振興を含む地域産業全体の振興、会員相互の情報共有、事業の円滑な普及による持続可能な循環型社会の構築に寄与するため設立したものです。

当日は、発起人である6市2町による設立準備会を開催し、設立趣旨をはじめ、名称、協議会の構成および会費、令和4年度事業を協議しました。協議会の構成については、設立発起人である6市2町に加え、再エネ発電設備等拠点港湾の所在市と再エネ海域利用法に基づく「有望な区域」として整理されている区域の関係自治体へ呼びかけするとともに、設立発起人代表と協議会会长に能代市長を選任しました。今後は、総会や研修事業を通して、会員相互の交流、洋上風力発電に関する先端技術や先行事例を学ぶ機会を設けるうえ、会員より喫緊かつ重要な課題について提案がされた場合は、必要に応じて関係機関への要望活動を行うこととしています。

全国学力・学習状況調査について

今年度は4月19日に全国学力・学習状況調査が実施され、結果が7月28日に公表されました。

当町の結果は、小学6年生については、秋田県平均を僅ながら下回り、中学3年生は、秋田県の平均正答率を上回る状況でした。

調査結果から明らかになつた課題に

対しては、教育委員会、学校等が連携して学校の教育活動等の改善に取り組んでまいります。



スポーツ少年団活動について

6月25日に潟上市で開催された「高

校宮賜杯第42回全日本学童軟式野球秋田県大会」に、八峰グローリーズが出場しました。勝利目前のところ、最終回で逆転され、惜しくも初戦突破とはなりませんでした。

八峰グローリーズは、7月16日に行われた第20回JA共済学童野球大会山形県大会に、男鹿市、由利本荘市、三種町および八峰町、千葉県銚子市および旭市、長崎県五島市の6市2町の首長が発起人となり、全国洋上風力発電市町村連絡協議会を設立しました。

全国洋上風力発電市町村連絡協議会について



さらに、町道白神二ツ森線では、所々で法面の土砂崩れや路肩決壊などが確認され、走行するには大変危険な状態であることから安全対策を講じるまで全面通行止めとしました。被災状況が激しい箇所については、公共土木施設災害復旧事業で対応すべく関係機関と協議を進めています。